



Subaru

男声合唱団

ニュースNo.539

‘15. 12. 22

第3部曲を通しレッスン

12月18日

□12月18日（金）の定例レッスンは、奥村さんの体操と本並先生のヴォイストレーニングにはじまり、本並先生と伊藤副指揮者の指揮、静さんのピアノで、10thコン第3部の通しレッスンを行いました。

□レッスンした曲は、本並先生の指揮で「山賊のギャロップ」、「美しく碧きドナウ」、「道」（ソロは乾さん）、「アムール河の波」、伊藤副指揮者の指揮で「ねがい」と「なぜ？」再び本並先生の指揮で「降りつむ」と「街を返せ」と、第3部の全曲をひとつおり通し、その後、個別曲のレッスンで、「山賊のギャロップ」、休憩をはさんで「アムール河の波」、「なぜ？」と「美しく碧きドナウ」を力の入ったレッスンをしました。参加は全35名でした。



第1部曲を通しレッスン

12月20日

□12月18日の定例レッスンは、奥村さんの体操と富樫さんのヴォイストレーニングにはじまり、伊藤副指揮者の指揮、森二三さんのピアノで、10thコン第1部の通しレッスンを行いました。レッスンした曲は、本並先生の指揮で「春を待つ」、「淀川三十石舟唄」、「美しく碧きドナウ」と「初心のうた」、伊藤副指揮者の指揮で「林道人夫」、「ゆらゆら春」、「死んだ男の残したものは」と、第1部全曲をひとつおり通し、その後、個別曲のレッスンで、「春を待つ」、「初心のうた」をレッスンしました。参加は全37名でした。



□12月20日（日）はレッスンに先立つ午前中に、技術部会、ひきつづき、運営委員会がひらかされました。レッスン時に配布の運営委員会メモに基づき、両会の議事が立川事務局長から報告されました。

運営委員会では主に10thコンサートの司会原稿や休憩時間など詳細が討議されました。技術部会は10thコンサート後に取り組む曲など討議されました。

特別団員とともに レッスン

12月20日

□12 12月18日 定例レッスンに引き続き、「特別団員とともに」のレッスンを行いました。特別団員を得て、「地底の歌」、「人間の歌」と「歓びのナーダム」を元気一杯レッスンしました。



新春音楽会の衣装合わせとレッスン

12月20日

□12 12月18日 は「特別団員とともに」のレッスンのあと、引き続き、「新春関西華人大歌舞音楽会」の盲頭スアージ、華人、昂に関西紫金草合唱団および奈良紫金草合唱団が加わった「新春合唱団」の発表曲、「北国の春」、「我愛你，中国」、「海よ故郷」と「昂」をレッスンするため、参加者が大集合しました。この日は本番の衣装合わせをするということで、華人女性は華やかな赤いドレス、昂と男性陣は赤シャツで参加、若々しく華やいで一段と熱のこもったレッスン風景になりました。華人の歌い手40名に加えて昂と関西紫金草、奈良紫金草が集い、80名を超えるねむかホールいっぱいの参加者のレッスンになりました。指揮は本並先生と李凡先生、ピアノは森二三さんでした。本並先生は午前の技術部会を皮切りに1日中のご活躍ありがとうございました。



12月23日（水・祝）

「新春関西華人大歌舞音楽会」のレッスンをします。

10:00~12:00

ねむかホール

1月6日（水）

○強化レッスン 12時30分~14時30分 ねむかホール

その後「新春関西華人大歌舞音楽会」へ移動

○リハーサル 15時 国際交流センター

○本番 17時30分